

衛生組合議会じん芥委員会、ダイオキシンの測定・プラスチックの分別収集・衛生組合の広報をつくってごみ処理状況を住民に知らせることを求める請願を不採択

国、県は、ダイオキシンの規制、プラスチックの再利用に取り組みます。

請願の審査は、議会本会議で、じん芥処理委員会に審査が委託されました。通常は、委員会の審査を尊重して、議会本会議で、請願を採択するか、不採択にするか裁決を行います。

この委員会の決定に、衛生組合議会本会議が賛成すると、議会が、ダイオキシンの測定に反対しても、衛生組合は、厚生省通達よりダイオキシンを測定し、法によってプラスチックを分別収集します。国が地球環境の危機を回避すべく、やっと一歩進んだのに、当地区のごみ処理を行う衛生組合の議会が逆方向をむくというお粗末な結果になります。衛生組合議会は、審査の見直しをすべきです。

1996年(平成8年)8月20日(火曜日)

請 意

この日の採決の前の議論で、不採択派の議員らは請願のタイトルでは案件は二件のように見えるが、実際には三件ある」と不備を指摘していた。

不採択の決定について、採択派議員は「請願に反対する理由がはばかっている」と述べた。

小川地区衛生組合議会のじん芥処理委員会は十九日、小川町の住民からダイオキシン発生防止などを目的に出されていた請願について、五対三で不採択とした。十一月下旬の同議会でもこのまま決定する見通し。

この請願は、小川町に住む主婦ら七百四十九人が六

小川じん芥処理委員会

「ダイオキシン請願」不採択

5対3 11月議会で決定へ

月二十八日に同議会に出したもので、「ゴミ資源化の一層促進とゴミ処理による公害を防ぐためのダイオキシン測定を求める請願」がタイトル。具体的な内容は①ダイオキシンの発生防止のために、プラスチックを分別収集し、焼却しない処理②焼却場などの土壌や大気のダイオキシン測定③衛生組合の広報を作り、住民へごみ処理の状況の報告の三点を求めている。

この日の採決の前の議論で、不採択派の議員らは請願のタイトルでは案件は二件のように見えるが、実際には三件ある」と不備を指摘していた。

不採択の決定について、採択派議員は「請願に反対する理由がはばかっている」と述べた。

同組合は、小川、嵐山、滑川町、都幾川、玉川、東秩父村の六町村で構成。

議会傍聴を

9月議会は9月11日から・一般質問は19.20日です。

私の一般質問は

- ☆家庭と学校で連携しておこなう性教育について
- ☆エンゼルプランについて
- ☆障害者プランについて
- ☆町政モニターの導入と審議会委員の選任について
- ☆広域行政への取り組みと地方分権について 等です。

